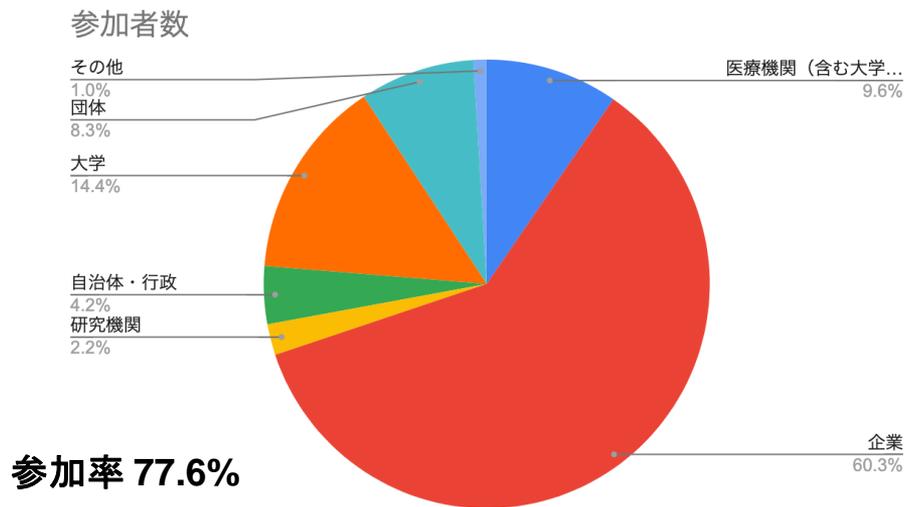


第3回NeXEHRSSシンポジウム

アンケート調査結果

シンポジウム参加者数

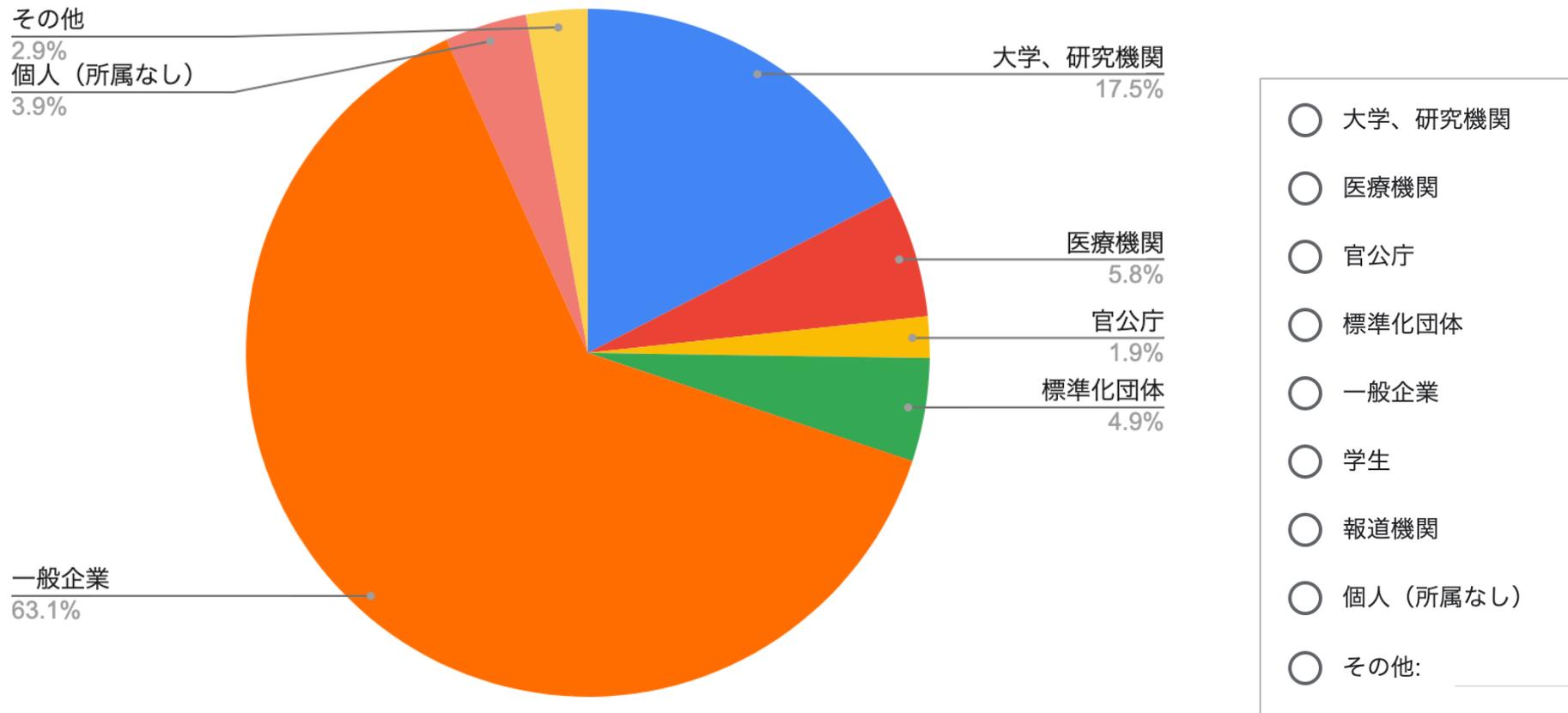
	参加者数	申し込み数
医療機関（含む大学病院）	30	45
企業	188	241
研究機関	7	9
自治体・行政	13	16
大学	45	59
団体	26	29
その他	3	3
合計	312	402



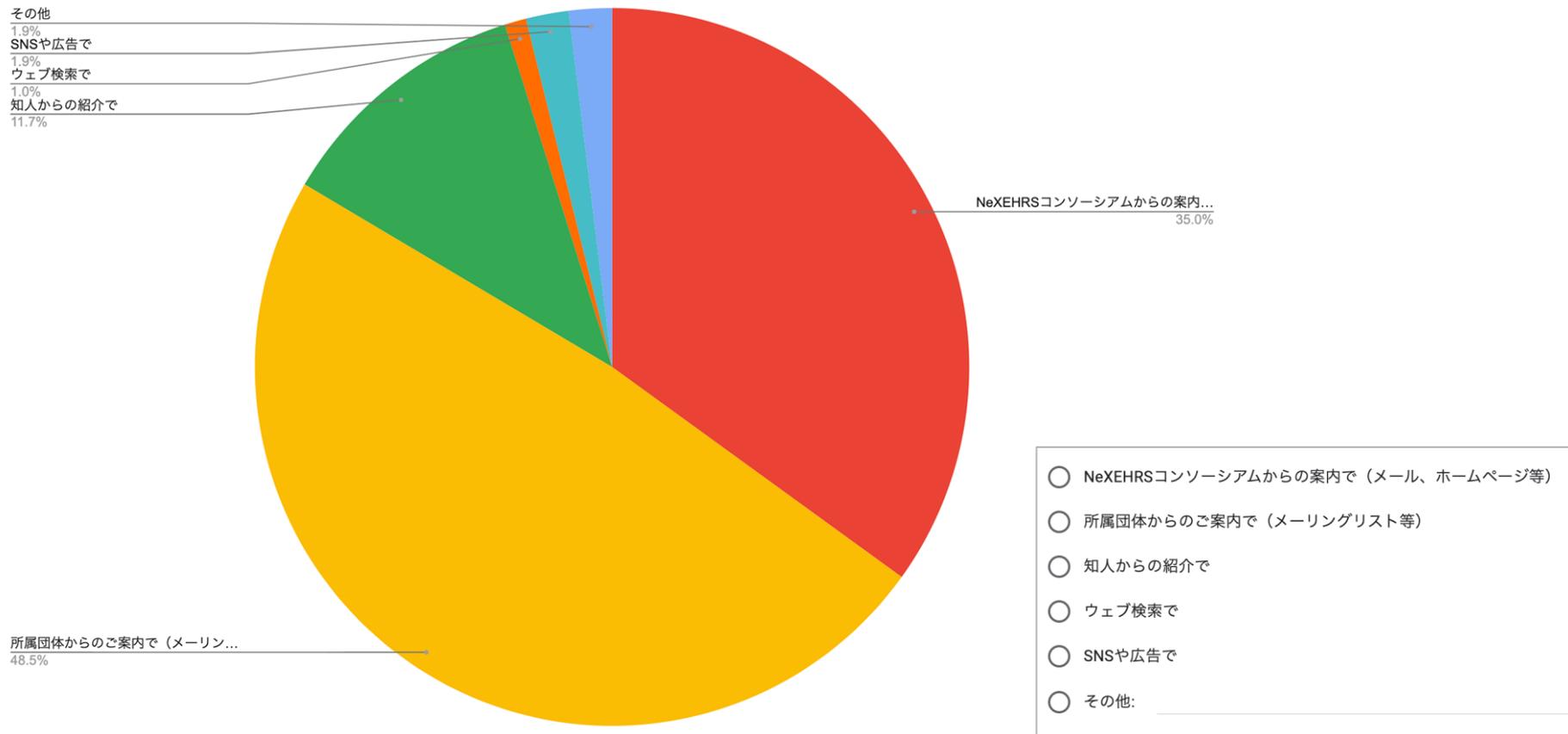
アンケート回答数

合計	103件	(回答率 33.0%)
----	-------------	--------------------

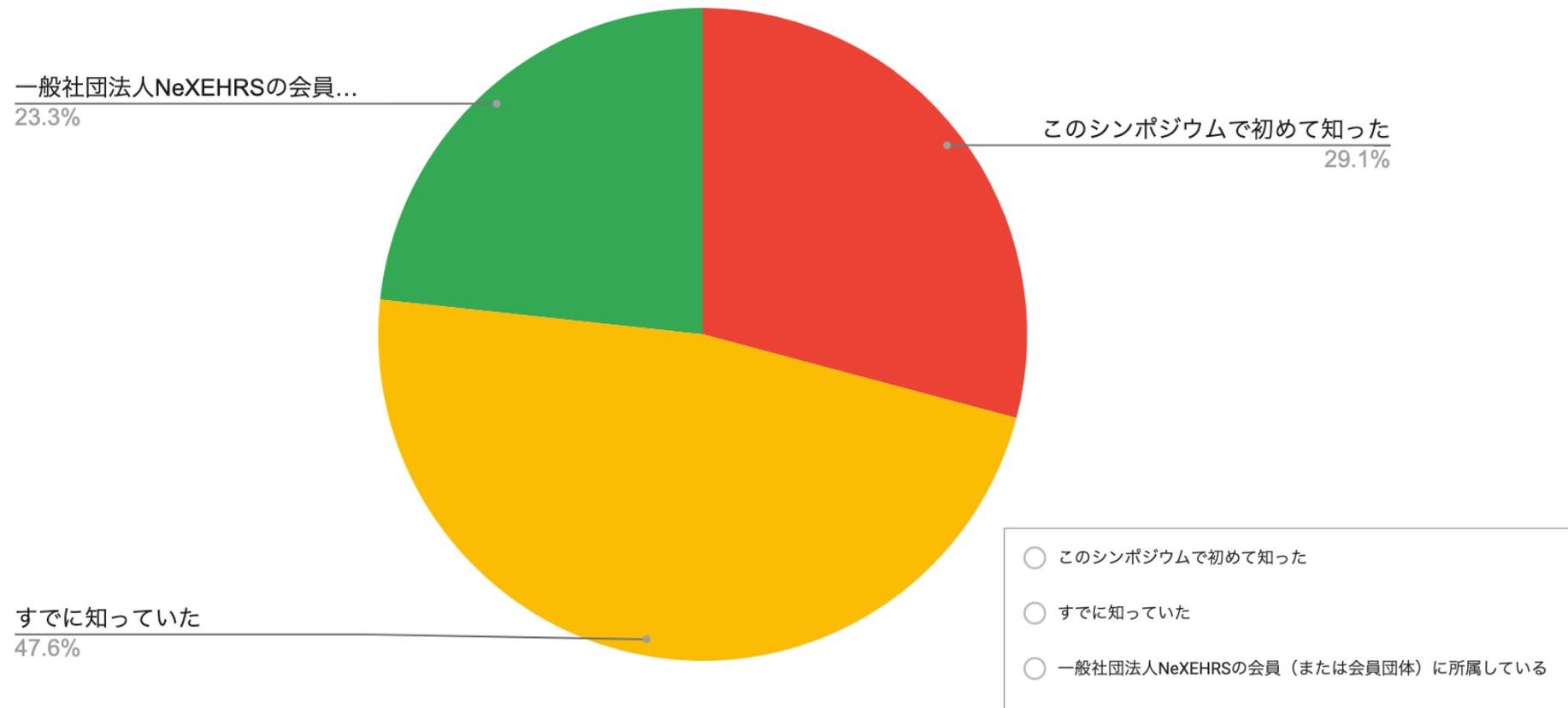
1. あなたの所属について以下から選択してください



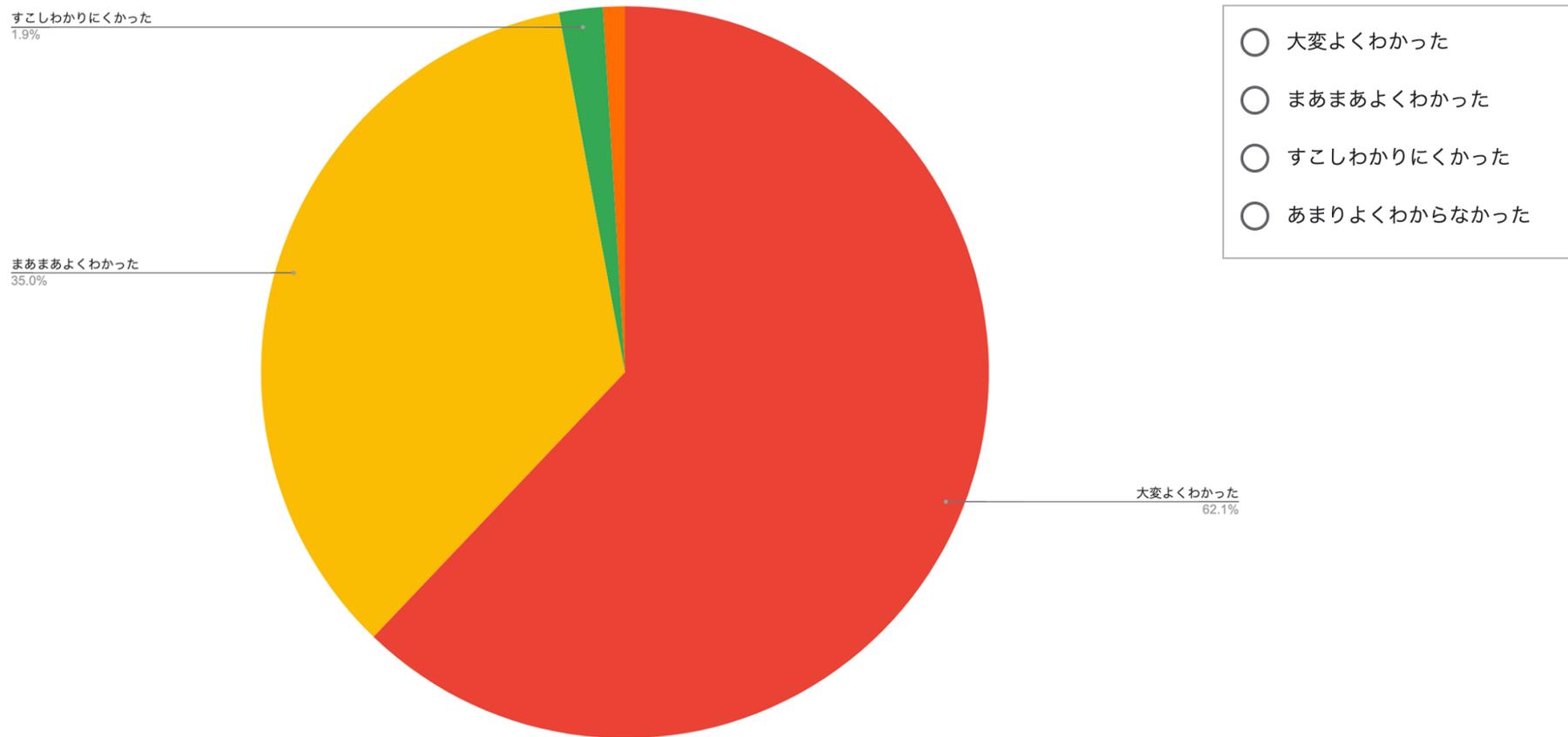
2. このシンポジウムを何で知りましたか？



3. 一般社団法人NeXEHRs（NeXEHRsコンソーシアム）のことはご存知でしたか？



4. シンポジウムを聞いてNeXEHRsの活動内容や目的を理解できたでしょうか



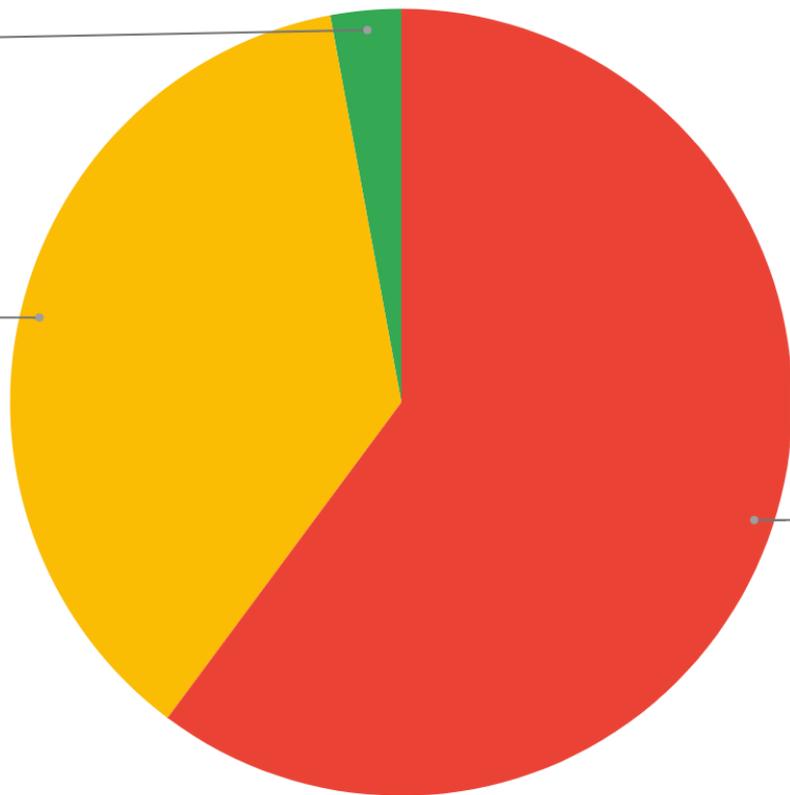
5. シンポジウムを聞いてPHR普及推進協議会の活動内容や目的を理解できたでしょうか

すこしわかりにくか...
2.9%

まあまあよくわかった
36.9%

大変よくわかった
60.2%

- 大変よくわかった
- まあまあよくわかった
- すこしわかりにくかった
- あまりよくわからなかった



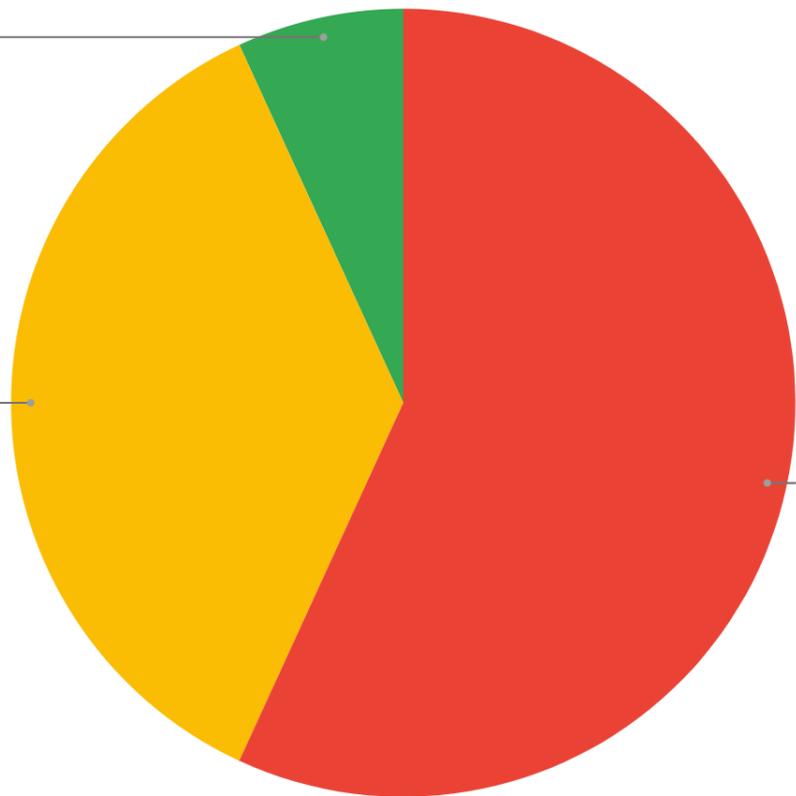
6. シンポジウムを聞いてPHRサービス事業協会の設立趣旨や目的を理解できたでしょうか

すこしわかりにくかった
6.9%

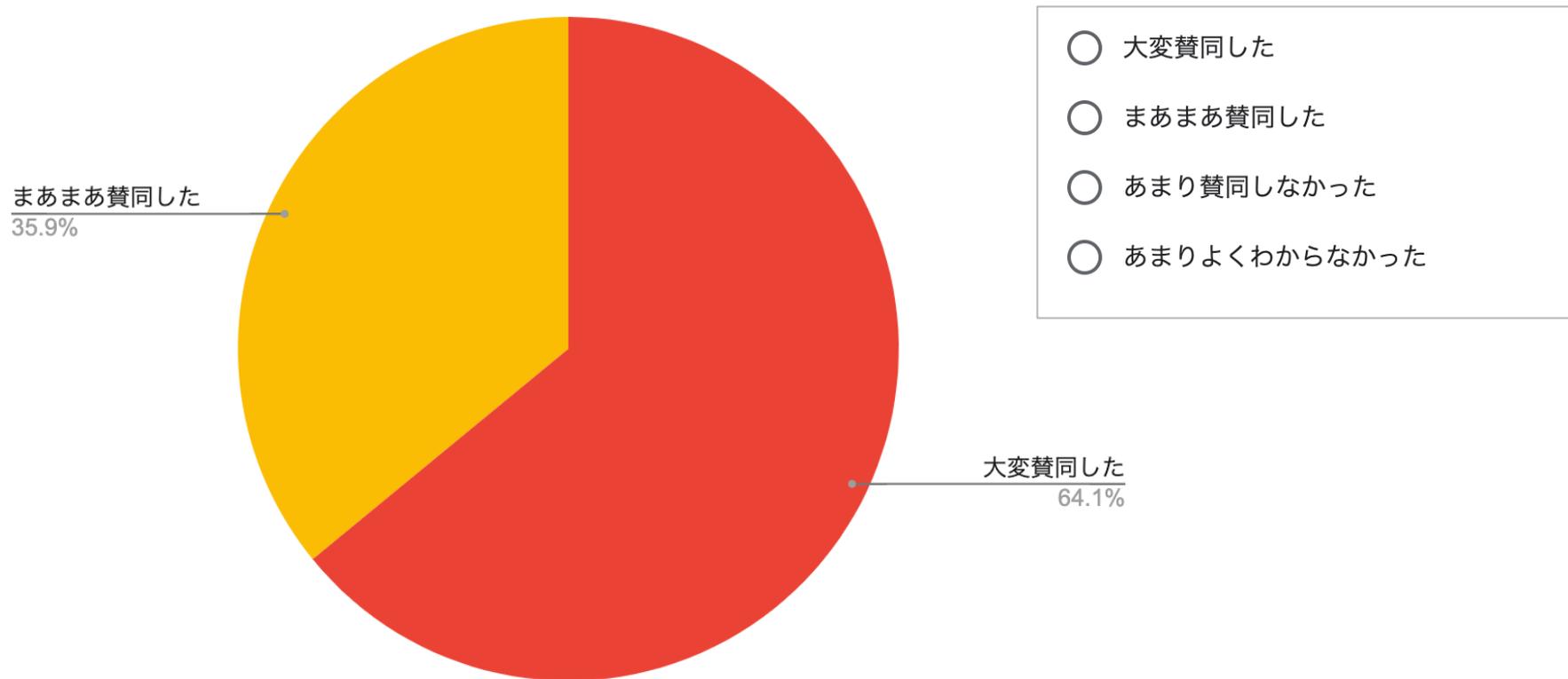
まあまあよくわかった
36.3%

大変よくわかった
56.9%

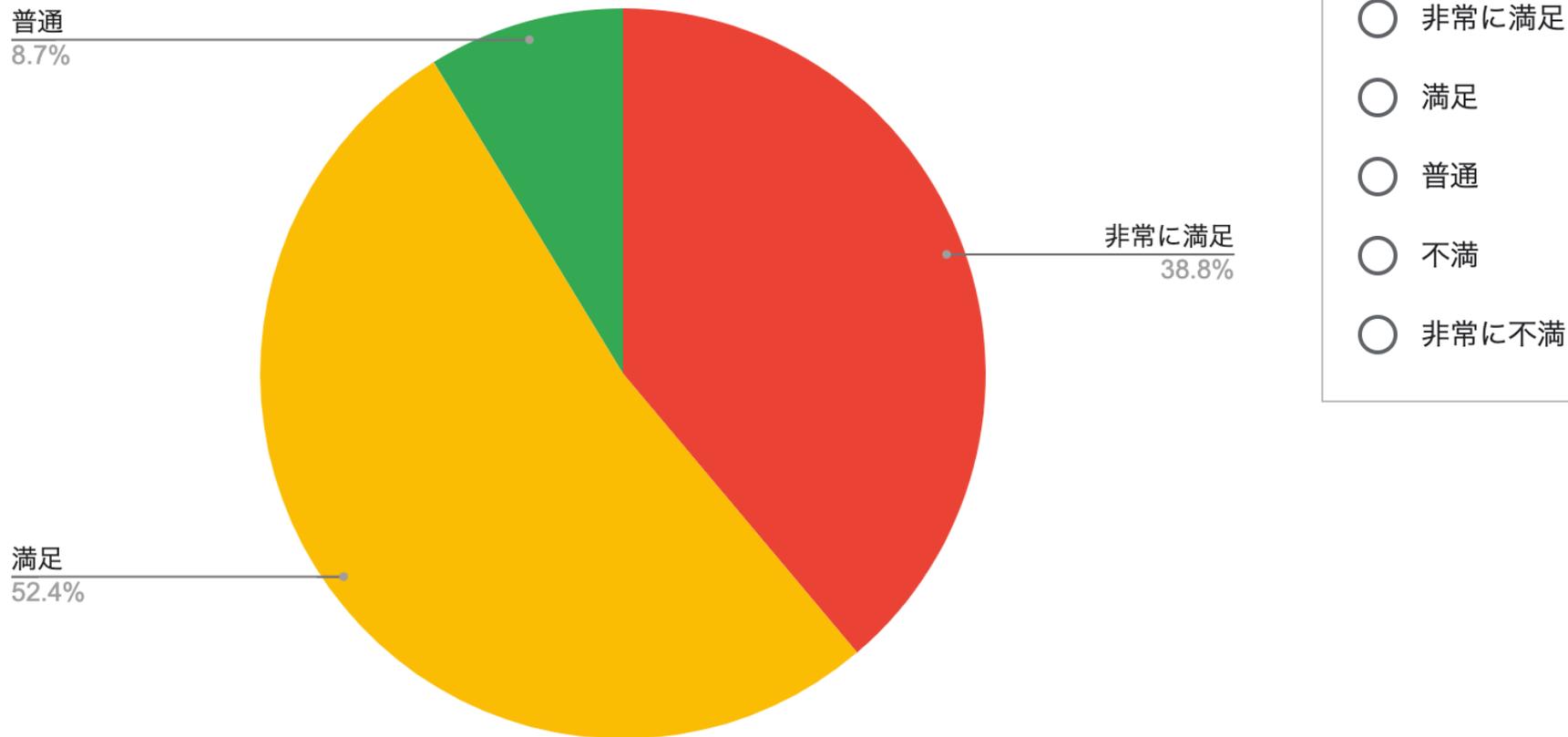
- 大変よくわかった
- まあまあよくわかった
- すこしわかりにくかった
- あまりよくわからなかった



7. 今回のシンポジウムを聞いて、自身で自身の健康医療情報を役立てるということについてご賛同いただけましたでしょうか



8. 今回のシンポジウムの満足度を教えてください



9. 前の 7.~8. の質問について自由にご意見や感想をお書きください。 (回答 18件)

永井先生のお話が非常に明快でした。お顔色もよろしいようで安心しました。(一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

講演で画面で共有された資料を、じっくり拝読させていただきたく、電子データを共有いただくことは可能でしょうか。(一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

PHRについて非常に勉強になりました。自社で検討していることと整合していることもありとても興味深く拝聴できました。日本でPHRが広がるには特にセキュリティ面をどの様にクリアしていくのかというのが重要なファクターになるかと感じました。(一般企業, このシンポジウムで初めて知った)

大変、勉強になりました。私は薬剤師ですが、未病の段階では薬局、薬剤師がPHRを活用して、受診勧奨や生活指導を担えれば、と考えております。(一般企業, 一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している)

本日の資料がほしい。(医療機関, NeXEHRsをすでに知っていた)

PHRの活用が多岐にわたることは理解できましたが、あまりにも広範囲な概念であり具体的な活用がイメージしにくい(医療者、市民、行政その他ステークホルダーにとって)。ディスカッションでも議論されていましたが、どのようなデータが何に役立つのか、ユースケース(〇〇という疾患の発症予防や重症化予防には〇〇というバイタルデータが役立つ)を実証実験で積み上げて解決していくしかないと思いました。またこのような長期的な実証実験を推進する仕組み(例:煩雑な手続きが省略できる)や社会インフラとして位置付けるなら財政支援も必要と思います。(一般企業, このシンポジウムで初めて知った)

PHRは自信で管理、利用することが重要だと思います。(医療情報システムベンダー, NeXEHRsをすでに知っていた)

9. 前の 7.~8. の質問について自由にご意見や感想をお書きください。 (回答 18件)

Well-Being (予防・健康増進) を社会保障 (医療・健康・介護) の事業として進めるにあたり、国の事業・個人の受益者負担、**どういったスキームでステークホルダーを巻き込んで進めていくか、考えさせられました。自分は健康か?という認識に自己投資する社会にするために民間企業として努力していきたいと思います。** (一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

PHRサービスに関して医療者が積極的に関与し患者に継続させる取り組みが必要と思いました。 (医療機関, NeXEHRsをすでに知っていた)

事業者の継続性が重要なので、データを各自でバックアップできる仕組みが必要なのかと思った。 (大学、研究機関, このシンポジウムで初めて知った)

大江先生がお話しされたように、自身のスマホにデータを保存しても、経年とともにデータにアクセスできなくなる可能性も考慮して、対応が必要であると感じました。 (医療機関, このシンポジウムで初めて知った)

最後に1つご質問をさせて頂きましたが、大変ご丁寧にお答え頂きまして感謝いたします。 (一般企業, このシンポジウムで初めて知った)

進捗がとても遅いと思ってしまったのは部外者だからと思いますが、一国民として大いに期待を寄せている処です。 (一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

良くも悪くも医療者の目線を理解することができました。行政、民間 (ベンチャーを含む多様な参入者を含む)、法制度等の視点を含めると、また別の議論もあったかもしれません。また、**利用者目線の指摘 (早川様) はPHRの課題の本質である**と思います。 (一般財団法人 (第三者認証等), NeXEHRsをすでに知っていた)

9. 前の 7.~8. の質問について自由にご意見や感想をお書きください。 (回答 18件)

全体的に音声が小さいように感じた。休憩時間が欲しかった。

講演の中で資料がダウンロードできるような話をしてしたが、どこからダウンロードできるのか教えてほしい。(一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

医療関係者や現場の医師の方から見て、どんなサービスや機能がよいか、どんなことをPHRに求めるかなどを詳しく聞いたか感じた。(一般企業, 一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している)

現在の医療の在り方では、例えば受診した本人でさえも開示請求をしないカルテを閲覧できませんし、処方箋には診断名は記載されませんし、自身の病態を正しく認識できない(覚えていられない)ことにつながっていると思います。そうであれば、PHRを活用して自己管理するしかないのかなと考えさせられました。ただし、本来は患者と医療者との協力のもとに成り立つのが医療ですので、同じものを(必要な時に)見ることができると望ましいのではと思っています。(標準化団体, 一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している)

- ・早川先生のような患者や家族の立場からのご意見は貴重と思います。
- ・マイナポータルは3年間の保存ということなので、もう少し長い公的保存の基盤(無料)の構築が必要と思います。
- ・Blue buttonは患者にとって無料かと思います。
- ・NeXEHRのPLAnTsサーバの費用負担は病院側が負担するのでしょうか(個人(所属なし), NeXEHRsをすでに知っていた)

10. 今後一般社団法人NeXEHRsや一般社団法人PHR普及推進協議会、PHRサービス事業協会の活動に取り入れて欲しいと思うことや、ご意見があれば自由にお書きください。 (回答 19件)

ブロックチェーンの活用の検討 (一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

データの標準化、データ交換の標準化はPHRが広がるにあたり、非常に重要だと強く賛同いたします。セキュリティ面の考え方についても取り入れて標準化を進めて頂ければと感じました。 (一般企業, このシンポジウムで初めて知った)

患者のインセンティブとして、患者同士のコミュニティ (患者会) などで、患者同士の承認欲求を満たすことができれば、と考えます。 (一般企業, 一般社団法人NeXEHRsの会員 (または会員団体) に所属している)

医師の先生方が「PHRとEHRの融合」による様々な効果に期待されていることは大変理解しましたが、PHRサービスには医療との連携を前提とせず、インセンティブにより健康増進活動 (健診受診や運動量増加など) を活発化させることを目的としたものが、BtoCだけでなく、BtoBtoCやBtoGtoCの形態で多く流通していると思いますが、こうしたサービスにおけるデータのポータビリティについて、医師の先生方がどのような受け留めをされているかお伺いしたいです。インセンティブは将来にわたって提供されるため、過去データの移行ニーズが考えにくいほか、医療との連携がないのであれば、データのポータビリティの重要性が感じられない中、ポータビリティについて高いハードルを求めるのは業界の活性化を損ねると感じます。こうしたサービスにはリコメンド機能を備えるものもあるので、そういう意味でのPHRサービスとしての質の確保に対しては適宜、縛りは必要と思いますが、ポータビリティ面については疑問です。

(一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

10. 今後一般社団法人NeXEHRsや一般社団法人PHR普及推進協議会、PHRサービス事業協会の活動に取り入れて欲しいと思うことや、ご意見があれば自由にお書きください。 (回答 19件)

是非とも、9に記載したような実証実験の環境整備を率先して国なりに提言して頂き、本気でPHRの実装に取り組んで頂きたいと思います。 (一般企業, このシンポジウムで初めて知った)

標準化の推進が必要なポイントだと思います。 (医療情報システムベンダー, NeXEHRsをすでに知っていた)

今後ともこういった機会をいただければ幸甚です。 (一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

PHRについては様々な医療・介護関連職種との連携も必要と思いました。 (医療機関, NeXEHRsをすでに知っていた)

具体的にどのような形式のデータがやりとりされるのか、説明会を開催して欲しい。 (大学、研究機関, NeXEHRsをすでに知っていた)

本日の議論であったように標準化を保てるPHR普及を考えていただければと思います。 (大学、研究機関, NeXEHRsをすでに知っていた)

PHRサービスが普及また促進するための方法を模索し、実証事業などで連携できればと思います。よろしく願い申し上げます。 (一般企業, 一般社団法人NeXEHRsの会員 (または会員団体) に所属している)

当会、みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会MMWINでも、PHRの活用を始めたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。 (一般企業, このシンポジウムで初めて知った)

10. 今後一般社団法人NeXEHRsや一般社団法人PHR普及推進協議会、PHRサービス事業協会の活動に取り入れて欲しいと思うことや、ご意見があれば自由にお書きください。 (回答 19件)

もっと発信すべきと思いました。NeXEHRs村やPHR普及推進協議会村やPHRサービス事業協会の村が出来上がり、その他大勢の団体の村が国内で出来上がらないようにお願いしたいです。(一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

今回のような、各分野の垣根を取り払った議論は有意義と思います。(一般財団法人(第三者認証等), NeXEHRsをすでに知っていた)

PHRの普及推進。まだまだ一般国民にはPHRがどんなものなのか、どんなメリットがあるのか認知されていず、分かりにくい。(一般企業, NeXEHRsをすでに知っていた)

ウェアラブルな生体センサを開発されているような企業の方の意見から、実際どの程度PHRが活用できそうか、データの取得ができそうかを聞いてみたい。(一般企業, 一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している)

貴団体の「本人・医療提供者間での情報共用」ということに期待しております。(標準化団体 一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している)

・それぞれの団体で早川先生のような患者や家族の意見を取り入れるグループを作られてはいかがでしょうか。
・行政機関の間で利用者本人のマイナンバー制度に関わる情報照会・情報提供が行われた記録が「やりとり履歴」として閲覧できます。PHRでもそのようなものを備えるのは、いかがでしょうか。(個人(所属なし), NeXEHRsをすでに知っていた)

普及推進協議会、サービス事業協会の活動の違いが良く分からない(一般企業, 一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している)